

# 平成27年度 第6回 数理分子生命理学セミナー

日時：平成 27 年 6 月 3 日(水) 14:35～

場所：理学部 E210 講義室

講師：青沼 仁志 先生（北海道大学電子科学研究所  
複雑系数理研究分野 准教授）

演題：場との相互作用による個体の内部状態の変容と行動  
発現

要旨：私たちを取り巻く環境は刻一刻と変化している。動物はこのような無限定な環境の中でもフレーム問題にとらわれることなく行動できる。動物行動を理解するには、脳や身体の構造などを調べることに加え、行動主体と環境（場）との相互作用を考慮することが重要である。

セミナーでは、複数個体を作り出す動的な場（社会環境）において行動主体がいかに内部状態を変容させ状況に応じた行動を発現するのかについて概観する。特に、動物で普遍的に見られる攻撃行動に着目し、個体間相互作用が行動主体の内部状態を変容させ行動制御に関わる仕組みについて考察する。

数理分子生命理学セミナー世話人 島田 裕士 （内線 7450）

**今回のセミナーは(5研究科)共同セミナーとして認定可能です**